

ねばり強くがんばる

学校のトイレ整備の問題を何度も議会で取り上げ、はじめは孤軍奮闘だったのが、今では市議会の多数意見となりました。

福島原発事故以来、毎月続けてきた「原発いらない行動日野」は百回を超えました。



「こんにちはちかざわ美樹です」
毎週、活動報告を発行して277号



日野市をより良くするために
ちかざわ美樹さんの力は欠かせません
わたしもいっしょに
がんばります



清水とし子 東京都議

日本共産党 日野市議会議員

ちかざわ美樹

市民の声をちからに
三期目へ挑戦！

ちかざわ美樹のお約束

- ☑ まだ残っている学校トイレの改修を急いで行う
- ☑ 国道20号バイパスの路線バス増便を
- ☑ 三沢八幡神社隣の斜面緑地の乱開発はストップを
- ☑ 落川地域に学童クラブの新設を
- ☑ 市立第四幼稚園の廃園反対、存続を求める
- ☑ 都市計画を守り住民参加で北川原公園整備を
- ☑ 「ごみ焼却場は30年で撤退」の約束を守らせる

ちかざわ美樹の活動地域

百草、新井、石田、万願寺、上田、宮、大字日野、落川、高幡（京王線北側）、三沢の一部、三沢1・2丁目

ちかざわ美樹の情報発信



chikamiki222@gmail.com

ちかざわ美樹プロフィール

1964年茨城県ひたちなか市生まれ。中央大学経済学部卒。大手花卉会社を出産のため退職後、新日本婦人の会日野支部事務局として学校給食民間委託ストップ、市立病院産科再開の運動を行う。2014年日野市議会議員選挙で初当選。大学の卒業論文テーマは「女性差別」。ジェンダー平等の願いは子どものときから。植物が大好き。

北川原公園用地にごみ搬入路を建設した日野市に、東京高裁でも「違法」との判決が下されました。市民のみなさんの訴えが全面的に受け入れられた、本当に素晴らしい勝利判決だと思えます。

やはり住民の意見を無視した、無法なやり方は行き詰る、そしてあきらめずにみんなで声を上げていけば、良い結果は必ず出るとの思いを改めて強くしています。

わたしはこれからも、市民のみなさんと力を合わせて、誰もが安心して暮らしていける日野市を作っていきます。



ちかざわ美樹さんがいる
「日本共産党」について

みなさんはSNSで「#困ったときには共産党」という言葉を見かけたことがありますか？これは生活苦やトラブル等で困った際に、日本共産党の人に相談をすると支援や解決へ繋げてくれたという話がネット上で広がり、コロナ禍以降、特に拡散されるようになったものです。

その言葉通り、日本共産党は「国民の苦難軽減」を立党の精神として国会や都議会、また、ちかざわ美樹さんのように各市区町村議会あるいは草の根で、毎日頑張っています。

今年は何んと党創立100周年。戦前から一貫して平和と民主主義を訴え、世の中の不平等を無くし、だれもが自由に生きられる社会を実現するため、今も努力を続けています。

日野市でも、現在5名の党市議団が、市政の不正追及をはじめ、国保料の値上げ阻止やコミュニティバス等公共交通の充実など、地域のみなさまの切実な願いを議会へ届け、実現するために全力をあげています。

今後より暮らしやすい日野市をつつていくために、日本共産党の5人が絶対が必要です。どうぞお力をお貸しください。

そしてもしお困りごとがありましたら、いつでも日本共産党へご相談ください。



(左から) 大高哲史、ちかざわ美樹、わたなべ三枝、岡田じゅん子、中野あきとの日野市議団

ちかざわ美樹は 市民の声を届けます

ごみ問題 4年間で12回の一般質問

2015年、北川原公園にごみ搬入路を整備する計画が持ち上がり工事が始まりました。

1日平均238台ものごみ収集車を通る道路を公園内に作るなんて、都市計画法に反していると批判し、繰り返し議会で取り上げ撤回・是正を求めてきました。



地裁・高裁でも住民が完全勝利

東京高裁は12月15日、「大坪市長が北川原公園に法律が定める手続きをとらずに、ごみ収集車の専用路を建設したことは都市計画法違反」と住民勝利の判決を下しました。

市長の違法行為について判決は「住民の利害調整が困難であるという政治的配慮」によるものとし、「住民合意」の形成を投げ捨てた市長を厳しく断罪しました。

焼却施設は『30年で撤退』の約束守れ

「ごみ焼却施設は30年で石田から撤退」と言いながら市の計画では「次期施設の場所決定は令和23年（20年後！）」。

「30年を環境保全協定に明記せよ」「今すぐ3市協議を始めよ」と要求しています。

水銀排出に抗議。情報公開と対策を要求

新施設から基準値を超える水銀を3回も排出、しかも1回目の公表は10日も過ぎてから。

稼働を停止し事故原因を究明すること、情報公開と対策を要求しています。

都市計画を守って水と緑の公園の整備を

下水処理施設を受け入れた地域住民への感謝を込めて計画された北川原公園。

ごみ搬入路は公園内を通さず、バイパスから直接アクセスできる道路をつくるべきと提案、都市計画法違反の是正を求めています。



雨にも負けず、風にも負けず
東に急病のお年寄りがいれば、車に乗せて病院まで連れていき
西にコロナ禍で営業が厳しくなったラーメン屋さんがいれば
持続化給付金をもらえるようにお手伝いし
太陽のように温かく、あら草のようにお手伝いし
「力を合わせて政治を変えよう」と呼びかける
それが私たちの「ちかちゃん」、ちかざわ美樹さんです。
誰にも分けへだてなく寄り添い

石田在住

小林幸子

